

# 演者・座長へのお知らせとお願い

## 演者の先生方へ

### 1. 口演発表

発表スライドは全てワイドスクリーン（16：9）となりますので、予め16：9で発表データをご用意ください。

演者は発表セッション開始時刻の10分前までに次演者席にお着きください。

発表時間が20分以内の口演では、発表時間の終了1分前に黄ランプ、終了時には赤ランプでお知らせいたします。

討論時間については、座長の指示に従ってください。講演・発表時間は厳守してください。

#### (1) 発表時間

特別企画シンポジウム・合同シンポジウム・基調講演・海外招待講演・特別講演・教育講演・専門職特別講演・専門職教育講演・専門職エキスパートセミナー	講演・討論時間は各セッションで異なります。演者には事前に通知しています。
一般演題（口演・ポスター）	発表4分，討論2分
関連専門職演題（ポスター）	発表3分，討論2分

#### (2) PCセンター

発表セッションの開始時間の60分前までに（朝一番のセッションの方は30分前までに）、PCセンターで試写をお済ませください。

PCセンター：国立京都国際会館 1F RoomG・F

6月10日（木）7：15～18：30

6月11日（金）7：15～18：00

6月12日（土）7：15～17：30

#### (3) データ（USBメモリ）をお持込みの方へ

- 発表用パソコン環境：Windows10, PowerPoint2010, 2013, 2016. 出力解像度は、フルHD（1920×1080）です。このサイズより大きい場合、スライド周辺が切れてしまいますので、画面の設定をフルHDに合わせたうえで、レイアウトの確認をしてください。また、小さい場合は画質の劣化につながりますので、ご注意ください。
- Macintoshをご使用の方は不具合を避けるため、ご自身のPC本体をお持込みください。また、プレゼンテーションに動画を含む場合も、ご自身のPCをご持参いただくことをお勧めします。
- 受付可能メディア：USBメモリ  
データは必ず最新のウイルス駆除ソフトでチェックを済ませたものをご持参ください。また、バックアップデータも必ずご持参ください。

- ご持参されるメディアには発表データだけを入れてください。
- ファイル名は、演題番号\_演者名 としてください。  
(例) 1-1-1-1\_京都 太郎
- フォントはWindows版PowerPointに標準装備されたものをご使用ください。推奨フォント以外のフォントを使用すると代替フォントが使用され、レイアウトが崩れることがあります。特殊なフォントを使用するときは画像化して、オブジェクトとして貼り付けてください。  
推奨フォント：MSゴシック, MSPゴシック, MS明朝, MSP明朝, メイリオ, Meiryo UI, Arial, Century, Times New Roman
- DVDでの発表はできません。
- お預かりしたデータは、会期終了後に事務局ですべて消去いたします。

(4) PC本体をお持込みの方へ

- 外部モニター端子をご確認のうえ、コネクタを必要とする場合は必ずご持参ください。特にMacintoshや薄型PCなど、一部の機器では出力端子の規格が異なることがあります。事務局ではD-sub15ピン、HDMIに対応する端子を準備します。
- 

【D-sub15ピン】



【HDMI】
- 外部モニターに正しく出力されるか、予めご確認ください。
  - 電源アダプター、バックアップデータ（USBメモリ）は必ずご持参ください。
  - スクリーンセーバーや省電力機能、パスワード設定などの発表の妨げになるツールは事前に解除しておいてください。
  - データは最新のウイルス駆除ソフトを用いてウイルスチェックを行ってください。
  - PC受付で試写後、発表セッションの開始20分前までに、演者ご自身でPCを発表会場内のPCオペレーター席へお持ちください。また、発表後は忘れずにPCオペレーター席でPCをお受け取りください。
  - 映像出力はミラーリング形式のため、発表者ツールの使用はできません。
  - 動画を使用する場合は、ご自身のPCをお持込みされることをお勧めします。所定の動画フォルダに動画データが格納されていることをご確認ください。また、他のPCでの動作確認も事前に行ってください。Windowsの場合10（OS）及びWindows Media Player 12の初期状態に含まれるコーデックで再生できる動画データをお持ちください。（動画ファイルはPowerPoint（動画）、MP4形式を推奨します。）

(5) 舞台上にモニター、マウス、キーボードを用意していますので、操作はご自身でお願いします。

(6) 利益相反について

本会では利益相反の有無に関わらず、利益相反について開示をお願いしています。2枚目のスライドに利益相反についてのスライドを入れてください。テンプレートは学術集会ホームページからダウンロードしていただけます。

本文中に利益相反についての記述を入れてください。テンプレートは学術集会ホームページからダウンロードしていただけます。

(7) 音声付発表データの登録方法・作成上の注意

第58回日本リハビリテーション医学会学術集会ホームページ内、「座長・演者の皆様へ」ページにてご案内させていただきます。

## 2. eポスター発表（一般演題・関連専門職演題）

※コロナ禍において有用な発表形式を検討したところ、今回は「音声付きスライドデータ」を事前にご提出いただき、参加者の皆様に現地およびWEBでご覧いただくことに決定いたしました。

現地では音声付スライドデータを放映後に現地参加していただいた発表者の先生と参加者で討論を行っていただきます。また、WEBはオンデマンド形式で現地開催終了後に配信する予定です。通常の一般発表と同じように定められた発表時間でおさまるようにスライドを作成してください。現地参加ができない先生のご発表も、広く分かり易く参加者へお伝えすることができると考えております。この形式を「eポスター」と名付けました。以下の要領でデータをご作成の上、ご登録くださいますようよろしくお願いいたします。

ポスターご発表の皆様には、事前に音声付きスライドデータ（以下データ）のご提出をお願いいたします。

### (1) データの登録方法・作成上の注意

第58回日本リハビリテーション医学会学術集会ホームページ内、「座長・演者の皆様へ」ページにてご案内させていただきます。

### (2) 発表形式

セッションの時間になりましたら事前にご提出いただきましたデータをeポスターエリア（国立京都国際会館イベントホール内ブースA・B・C・Dは関連専門職演題、ブースEは一般演題）にて発表順に放映いたします。（現地でのご発表はございません。会期中にデータをお持ちいただいても、セット・差し替えはできません）データ放映後、座長の進行により、討論を行います。

現地参加される場合は討論にご参加ください。現地参加されない場合は、討論には参加できません。

データ放映：一般演題：1演題あたり4分

関連専門職演題：1演題あたり3分

現 地：討論：1演題あたり2分

個別にご案内しております日時・ブースにて、データを放映いたしますので、セッション開始時刻の5分前までにeポスターエリアの該当ブース前にお集まりください。

データ放映が終わりましたら、討論をお願いいたします。討論は座長の指示に従ってください。

### (3) 利益相反について

本学術集会では利益相反の有無に関わらず、利益相反について開示をお願いしています。

スライド内に利益相反についての記述を入れてください。テンプレートは第58回日本リハビリテーション医学会学術集会ホームページ内、「座長・演者の皆様へ」ページからダウンロードしていただけます。

### (4) オンデマンド配信について

事前提出いただいたデータを6月14日（月）～7月30日（金）の期間、参加者に向けてオンデマンド配信させていただきます。

## 座長の先生方へ

---

### 1. 口演発表

- セッション開始時刻の10分前までに、会場内の次座長席にお着きください。
- 進行は時間厳守でお願いします。

### 2. eポスター発表（一般演題，関連専門職演題）

- セッション開始時刻の10分前までに、イベントホール内にある座長受付へお越しください。
- 座長用リボンと指示棒をお受け取りのうえ、担当セッションのeポスターエリア内の該当ブース前にセッション開始時刻の5分前までにお越しください。
- 事前に演者から提出いただいたデータを放映しますので、放映終了後討論をおこなってください。
- 進行は時間厳守でお願いいたします。